

平成27年度(完成)

優良業者等表彰(局長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成28年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧(局長表彰)

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事	大同建設(株)	北 部 国 道	P 2
● 平成25年度泊高橋補修工事	沖縄ピーシー(株)	南 部 国 道	P 3
● 平成27年度与根高架橋舗装外1件工事	琉球開発(株)	南 部 国 道	P 4
● 平成26年度 首里城北城郭(西)地区その他整備工事	(株)沖縄庭芸	記 念 公 園	P 5
● 那覇空港滑走路増設護岸AN工区築造外1件工事	五洋建設・みらい建設工業・國場組 特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 6
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎海側橋梁上部工事	(株)ピーエス三菱・東洋建設(株) 特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 7

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事	沖縄道路(株)	北 部 国 道	P 9
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P10

◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務	(株)長大	南 部 国 道	P12
● 平成26年度南部国道改築関係工事監督支援(その2)業務	(一社)沖縄しまて協会	南 部 国 道	P13
● 平成27年度恩納BP4号橋橋梁詳細設計業務	橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント 設計共同体	北 部 国 道	P14
● 平成27年度大保ダム堤体挙動安定性評価及びその他検討業務	(株)ニュージェック	ダ ム 統 管	P15
● 平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務	(株)ニュージェック	平 良 港 湾	P16

◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事	大同建設(株)	金城 弘紀	北 部 国 道	P18
● 平成27年度南部国道与那原出張所管内道路維持・修繕(その1)工事	國幸興發(株)	東黒島 淳	南 部 国 道	P18
● 平成26年度 首里城北城郭(東)地区石積外整備工事	金秀グリーン(株)	金城 克彦	記 念 公 園	P19
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)	あおみ建設・丸尾建設特 定建設工事共同企業体	山越 貞治	石 垣 港 湾	P19

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成26年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務	(株)長大	中尾 好幸	南 部 国 道	P21
● 平成26年度南部国道改築関係工事監督支援(その2)業務	(一社)沖縄しまて協会	奥間 政博	南 部 国 道	P21
● 石垣港(新港地区)岸壁(一9.0m)②景観検討外1件業務	パンフィックコンサルタンツ(株)	鈴木 信夫	石 垣 港 湾	P22

優良施工工事一覧

優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事	大同建設(株)	北 部 国 道	P 2
● 平成25年度泊高橋補修工事	沖縄ピーシー(株)	南 部 国 道	P 3
● 平成27年度与根高架橋舗装外1件工事	琉球開発(株)	南 部 国 道	P 4
● 平成26年度 首里城北城郭(西)地区その他整備工事	(株)沖縄庭芸	記 念 公 園	P 5
● 那覇空港滑走路増設護岸AN工区築造外1件工事	五洋建設・みらい建設工業・國場組 特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 6
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎海側橋梁上部工工事	(株)ピーエス三菱・東洋建設(株) 特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 7

優良施工工事

件名 平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事

会社名 大同建設(株)



工事説明

本工事は、国道 329 号宜野座バイパス一般二次改築事業において、本線 440m・県道漢那松田線及び取付道路を改良し、盛土、排水構造物の設置、舗装工事にて道路を形成していく改築工事でした。

本工事の施工においては、工事区間の起点及び終点側にて別途工事が行われており、工事期間中における交通渋滞緩和対策と交通事故防止対策を課題とし、一般通行車両への片側交互通行等の交通規制を行わず、仮設道路・仮歩道設置による二車線通行を確保する施工計画のもと工事を行う事で、歩行者及び一般交通への安全かつ円滑な通行を確保した。

安全管理においては、現場作業従事者に対する安全意識レベルの向上を図る為、外部講師を招いての安全対策・実践訓練の実施を行うとともに、現場内にて危険ポイントの見える化ポスターの設置、安全教育訓練における小テストの実施等で、現場状況に対応した安全活動を推進した。

盛土工事に当たっては、複数の工事からの土砂受入れがあった為、盛土材料受入れ時における事前の品質確認を行い締固め密度管理の徹底を図り品質向上に努めた結果、品質、出来形ともに規格値の 50%を満足し、出来栄も良好であった。

綿密な施工計画のもと、現場内において周知徹底等を図り、工期内に無事故無災害で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／宜野座村宜野座地内
- 工事内容／

道路土工	一式
地盤改良工	一式
法面工	一式
排水構造物工	一式
軽量盛土工	一式
擁壁工	一式
防護柵工	一式
情報ボックス工	一式
舗装工	一式 外
- 工期／H26.10.8～H28.3.31
- 契約金額／¥387,072,000

優良施工工事

件名 平成 25 年度泊高橋補修工事

会社名 沖縄ピーシー(株)



工事説明

本工事は、国道 58 号に架かる、供用後 60 年を経過し劣化の著しい、泊高橋の中央橋梁部(全長 18.338m・全幅 18.288m)の床版の取替を行う工事であります。

工事は、既設 RC 床版を切断、撤去後既設鋼桁上をケレン防錆処理後、舗装(基層)までプレキャスト化した SW 床版を 1 期施工あたり 9 枚敷設した後、床版防水工、表層工を施工して交通解放を行う工程を 4 期施工に分けて行った。

工事にあたっては、交通量 52,606 台/昼間(12 時間)と南部国道事務所管内においても交通量が多い区間で、近接する交差点においては交通事故も多い場所であり、付近には商業施設(リゾートホテル等)、集合住宅が多数立地し、施工においては昼夜の交通規制、施工中の騒音防止対策を特に留意した。

騒音防止対策としては、当初全て夜間施工が計画されていたが、工事着手前の工事説明文配布時に、夜間の騒音に対する懸念の意見が多数あったので、施工及び工程の見直しを行い、騒音が大きい、伸縮装置撤去、床版切断を昼間施工に切替るとともに、作業時は施工範囲を防音シートで覆い防音及び通行車両への飛散防止対策を行った。

特に留意したのは交通規制で、全 22 ステップの規制毎のステップ図を作成し、作業開始前に作業員、交通誘導員を含めて作業手順の検討会を毎回行い施工毎に変化する規制体制を全員に周知させ、事故防止に最大限の注意を図った結果、702 日間無事故・無災害で工事を完成することが出来ました。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県那覇市前島～泊地先
- 工事内容／舗装工 一式
- 排水構造物工 一式
- 防護柵工 一式
- 区画線工 一式
- 道路付属施設工 一式
- 橋梁床版工 一式
- 橋梁付属物工 一式
- 橋梁補修工 一式
- 現場塗装工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 工期／H26.3.29～H28.2.29
- 契約金額／¥239,814,000

優良施工工事

件名 平成 27 年度与根高架橋舗装外 1 件工事

会社名 琉球開発(株)



車線切り替前



糸満向け車線切り替後

工事説明

本工事は、一般国道331号豊見城道路の豊見城市与根～豊崎地内において2車線(片側対面交通)で供用中の道路を4車線化(全線供用)にする為の工事である。

本工事区間は延長がL=2.4kmと比較的に長く、供用に向けて高欄設置工事・照明灯設置工事などが混在する現場であった為、9月から連絡協議会にて週1回工程の打合せを行うと伴に、発注者とも9月から月1回工程打合せを行い重複作業が少なくなる様に工程の調整を行った。

工事の施工においては、橋面防水施工箇所では床板完了から長年の降雨等により付着した不純物を高圧洗浄機により落として施工を行い防水機能の品質向上に努めた。また既設供用区間(橋梁部)OFFランプ付近で、わだちが発生しており4車供用後に一般車両へ影響があると予想できた為、監督職員へ補修の提案を行い切削・オーバーレイにて補修を行った。

安全管理においては平成28年2月19日に糸満向け車線の車線切り替え後から4車線化まで大型車両やレンタカーが多く通行する為、車線規制で使用する保安施設(カラーコーンなど)の点検を、朝昼夕方の毎日点検を行い一般車両へ支障の無い様に努めた。

以上、様々な工夫を講じる事で、確実な施工を実施し無事故・無災害で工期内に完成することができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県豊見城市与根～豊崎地内
- 工事内容／工場製作工 一式
舗装工 一式
道路土工 一式
舗装工 一式
排水構造物工 一式
区画線工 一式
橋梁付属物工 一式
- 工期／H27.6.23～H28.3.31
- 契約金額／¥438,156,000

優良施工工事

件名 平成 26 年度 首里城北城郭(西)地区その他整備工事

会社名 (株)沖縄庭芸



工事説明

本工事は、正殿裏の御内原地区において、礫間貯流工・瓦石牆石積みの復元、首里城北城郭西地区において、銭蔵跡地への休憩施設の建築工事及び外構の整備工事を行ったものである。

御内原地区では隣接工事との調整があり工程の遅れが懸念されていた。また、石牆石積みは、石職人が1個ずつ現場で加工し積み上げていくものであり、相当な日数を要する作業であった。近年、石積み職人が減少しており、作業人員を増やすことが厳しかった為、現場内へ大型の石材切断機械を設置した。その結果、粗加工に時間をとられず工程を短縮することができ、石粉による粉塵の発生も抑えることができた。

首里城北城郭西地区では休憩施設(建築工事)も同時に施工するため、協力会社を含め工程会議を綿密に行った。休憩施設では鉄骨工事の加工において梁の溶接歪みが懸念されたが、試作品を作成する等、密に調整を行い品質良く納める事ができた。

また、年度末は雨が多く、現場内は狭隘箇所や急勾配等の厳しい条件の中、現場内への出入口が1箇所と限られおり、資機材の運搬通路や資材の置場を確保するのに大変苦労した。

工事期間中は常に安全第一を配慮した結果、無事故、無災害で工事を完成することが出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園 首里城地区
- 工事内容／敷地造成工 一式
- 擁壁工 一式
- 遺構保護工 一式
- 植栽工 一式
- 移植工 一式
- 雨水排水設備工 一式
- 園路広場整備工 一式
- 管理施設整備工 一式
- 休憩施設新築工事 一式
- 工期／H27.2.28～H28.3.22
- 契約金額／¥196,290,000

優良施工工事

件名 那覇空港滑走路増設護岸AN工区築造外1件工事

会社名 五洋建設・みらい建設工業・國場組特定建設工事共同企業体



機械均し作業



竣工

工事説明

本工事は、那覇空港滑走路増設事業における埋立護岸AN工区及び中仕切堤5を築造する工事である。

工事海域はリーフ浅海域と深海域の境界部に当たるため、波浪や潮流の影響を受けやすい厳しい条件下であり、常に気象海象条件を考慮した工程管理を図るとともに、波浪の影響を受けにくい施工方法での実施に努めた。

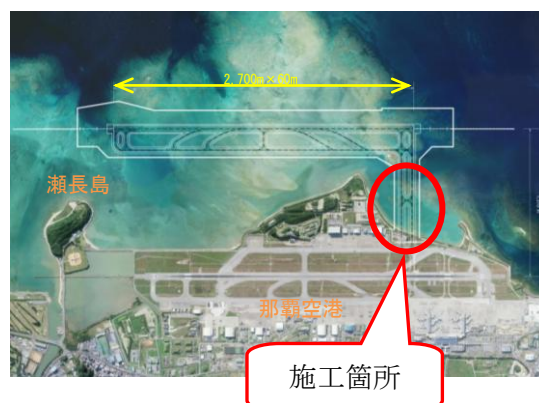
特に、護岸堤体を早期に安定化させるため、マシンガイダンス機能を有したロングアームのバックホウによる機械均し作業とすることで、潜水作業や潮待ち作業の削減を図るとともに、均し作業後の法面をワイヤネットで防護することで、冬期風浪や台風等の影響を受けることなく、効率的かつ安定的な法面形成が実施できた。

また、環境対策として、石材の洗浄を徹底するなど汚濁発生源の抑制に努め、濁りによる苦情もなく施工できた。

さらに、近隣での清掃活動や地域のイベントへの積極的な参加など、地域貢献にも努めた。

以上、様々な工夫を講じることで確実に工事を進捗させ、無事故・無災害で工期内完成を達成した。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／那覇空港地先
- 工事内容／共通工 一式
- 潜水探査工 一式
- 本体工(捨石式) 一式
- 被覆工 一式
- 上部工 一式
- 裏込・裏埋工 一式
- 工期／H26.9.17～H27.9.7
- 契約金額／¥1,561,680,000

優良施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)空寿崎海側橋梁上部工工事

会社名 (株)ピーエス三菱・東洋建設(株)特定建設工事共同企業体



海側下り線
A1-P3 張出の 3.5 径間
施工延長:253.0m



移動作業車による施工状況

工事説明

本工事は、沖縄県浦添市港川～西洲における臨港道路(浦添線)の一環として建設されている橋梁上部工工事である。臨港道路(浦添線)は、沖縄県の拠点港である那覇港から中北部方面への物流機能を強化し、圏域の経済及び産業活動を支援するとともに、国道58号線等の周辺道路とのネットワークを形成することにより県中南部地域の渋滞緩和に寄与する目的として整備が進められている。

本橋の構造形式は橋長837mの PC11径間連続箱桁橋であり、当社はA1～P3張出の延長253m、最大支間長82mを張出架設工法で施工するものである。

当作業箇所は、本工事と並行して、陸側上部工工事の施工が行われており、仮栈橋及び作業構台の効率的な使用が円滑な工事進捗には必須となった。そのため、橋面上にタワークレーンを用いることにより、仮栈橋及び作業構台上のクレーン作業を減らし、他工事も含めより効率的かつ安全な施工を行うことができた。

また、大型ワーゲン(移動作業車)を使用することにより、張出架設工法のブロック数を10ブロックから7ブロックに変更し、主桁打継目数を低減することで、打継目からのコンクリート劣化因子の浸透を抑制させ、コンクリートの長期品質向上を図った。

施工期間中は特に墜落災害防止と熱中症対策に力を入れて取り組み、30カ月の工期において無事故・無災害で工事を完了する事が出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄県浦添市字港川崎原地先
- 工事内容／共通工 一式
- PC 片持箱桁橋工 一式
- 橋梁附属物工 一式
- 橋台工 一式
- RC 橋脚工 一式
- 舗装工 一式
- 仮設工 一式
- 工期／H25.1.22～H27.7.31
- 契約金額／¥1,049,655,700-

安全施工工事一覧

安全施工工事の選考基準

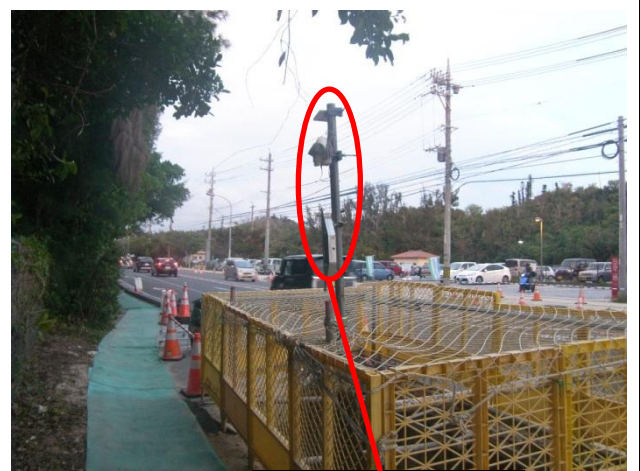
1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事	沖縄道路(株)	北 部 国 道	P 9
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事	本間・小波津特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P10

安全施工工事

件名 平成 26 年度前兼久地区電線共同溝設置(その3)工事

会社名 沖縄道路(株)



センサーライト

工事説明

本工事は、国道58号前兼久地区電線共同溝整備事業の一環として電気、電話、情報通信、それらの管路を地下に埋設する工事である。

工事の施工箇所は、リゾート地で国道沿いには、ホテル、飲食店などが建ち並び、観光客も多い地域である。

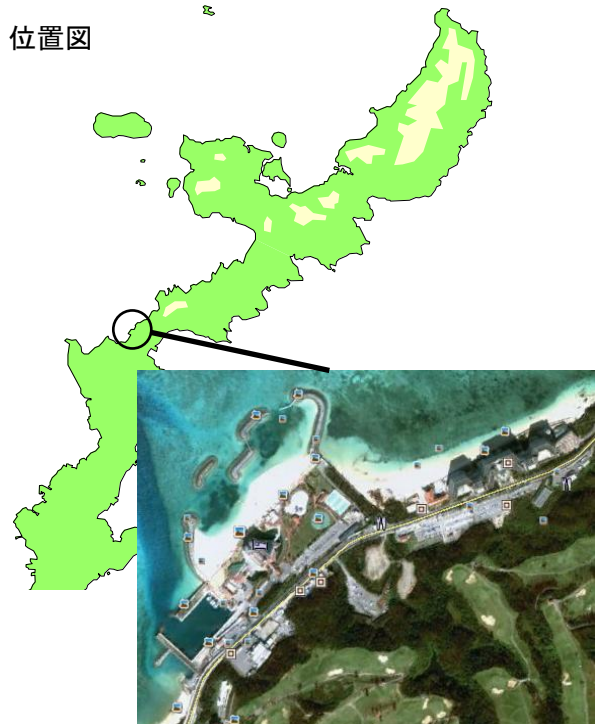
そのため観光施設の営業時間や、定期バス運行時間等を考慮して作業を行なうことから、関係者との作業調整が重要である。関係者との作業調整は、(作業開始日、作業日数、作業時間、作業の方法、交通規制の方法)等を資料を添えて説明を行った。

また、本工事に隣接している同種工事(その1工事、その2工事)の2件も同時に施工が行われるため、上下車線での重複作業によって交通渋滞が起きない様に、関係請負業者間で工事安全協議会を設置し、工程調整を密に行った。さらに工事予告板、工事迂回路看板を共有し乱立を避けて整然と設置することにより視認性の向上を図った。

開口部をソーラー式 LED センサーライト、センサー付きトークナビを設置して足元を明るくし、音声(メッセージ内容: 足元に十分お気を付け下さい。開口部があります)を流して夜間の歩行者が安全に通行できるように配慮した。

本工事においては、「安全第一」を常に意識し、毎日の作業状況や安全点検の確認、交通誘導及び歩行者誘導の状況確認を行い、無事故、無災害で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／恩納村付着地内
- 工事内容／舗装版撤去工 一式
- 開削土工 一式
- 電線共同溝工 一式
- 付帯設備工 一式
- 道路土工 一式
- 擁壁工 一式
- 工期／H26.8.2～H27.10.28
- 契約金額／¥219,024,000

安全施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)築造工事

会社名 本間・小波津特定建設工事共同企業体



工事説明

本工事は、沖縄県の物流、人員輸送の拠点となる重要港湾 那覇新港第一防波堤港内の静穏度を高めるための外郭施設となる防波堤を築造する工事です。

防波堤の築造位置は那覇港の2kmほど沖合で、那覇港港域東寄りから北東方向に延伸していきます。完成すれば北寄りの波浪に対して防波効果が強化され、新港埠頭地区、浦添埠頭地区の整備、発展に大きく寄与します。

防波堤の構造形式は、重力式防波堤(ケーソン重量:2,700t、上部斜面堤方式)で、計画延長約4,600mの内、当社が施工担当したのは1,500m付近に位置する。40mの延伸と完成箇所の一部補修を担当しました。

本工事の施工海域は外洋に面し、風浪の影響を直接受け、潮流が複雑かつ高流速となる場所での海上工事です。2,600tものコンクリート構造物をウインチで制御しながら沈設するときにワイヤーロープが極度に緊張します。ワイヤーが破断したり、固定金具が外れた不慮の事態に備えて遠隔操作により作業中のリスクを大幅に低減出来ました。

また、補修箇所には、すでに100t級の消波ブロックが据え付けてあり、これを撤去する必要がありました。このクラスの撤去事例は全国的に見ても類例が無く、作業計画の立案から、作業従事者の安全確保、潜水土との連絡体制を見直し、陸上に同クラスのブロックで撤去シミュレーションを行い、全数量の撤去を行うことが出来ました。

本工事は関係各位のご協力の下、無事故・無災害で平成27年9月に完了しました。



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市西洲地先
- 工事内容／共通工 一式
- 基礎工 一式
- 本体工 一式
- 被覆・根固工 一式
- 上部工 一式
- 消波工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 雑工 一式
- 工期／H26.3.11～H27.9.30
- 契約金額／¥575,424,000

優良業務一覧

優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成26年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務	(株)長大	南 部 国 道	P12
● 平成26年度南部国道改築関係工事監督支援(その2)業務	(一社)沖縄しまたて協会	南 部 国 道	P13
● 平成27年度恩納BP4号橋橋梁詳細設計業務	橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント 設計共同体	北 部 国 道	P14
● 平成27年度大保ダム堤体挙動安定性評価及びその他検討業務	(株)ニュージェック	ダ ム 統 管	P15
● 平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務	(株)ニュージェック	平 良 港 湾	P16

優良業務

件名 平成 26 年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務

会社名: 株式会社 長 大 沖縄支店



業務説明

本業務は、那覇北道路(那覇市港町～若狭地内)において、本線橋梁(橋長 $L=2188.7\text{m}$)の橋梁予備設計を実施したものである。

本業務の技術的特長は以下のとおりである。

- 上之屋 IC 部の線形見直しを行い、B・Cランプノーズを起点部に寄せ、新港埠頭小舟溜りを一部埋立て橋脚を設けることで、構造的、経済性、維持管理性に優れた橋梁計画とした。
 - 本線は港湾施設、漁港施設、航路、那覇西道路等、多くの交差物件や支障物件があるため、地質構造や本線の幅員変化、制約条件により路線全体を5つのゾーンに分割して最適形式を検討し効率的な橋種選定を行った。
 - 本線は大型旅客船ターミナルやハーリー会場を通過し、泊航路を横断するなど多くの視点場があることから、景観性に配慮した橋梁計画を行うと共に、主要な視点場からのフォトモンタージュを作成し景観性の確認を行った。
 - 本業務では、港町IC、上之屋IC、若狭ICを含め5業務の橋梁予備設計の幹事会社として、設計条件統一事項の作成や、関係機関協議資料、委員会資料の取り纏め等を行い、路線全体の整合性に配慮して業務を遂行した。
 - 本線の詳細設計に向け、那覇北道路の路線全体の標識や案内版の設置検討を実施した。
- また、本業務の成果品は、照査技術者や第三者によるレビュー等で品質向上を図り、詳細設計に向けた申し送り事項を含め滞りなく取り纏めた。

位置図



平成 26 年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務

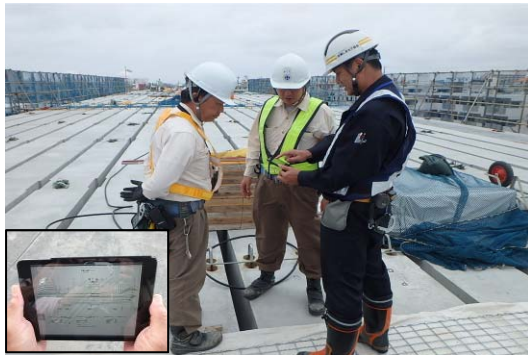
業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／那覇市港町～若狭地内
- 工事内容／橋梁予備設計 一式
コスト縮減設計留意書 一式
付帯設備設計 一式
景観検討 一式
設計協議 一式
- 工期／H26.8.1～H27.9.30
- 契約金額／¥29,160,000

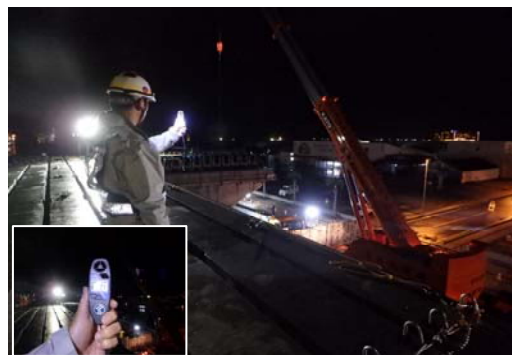
優良業務

件名 平成 26 年度南部国道改築関係工事監督支援(その2)業務

会社名 一般社団法人 沖縄しまたて協会



タブレットを活用した説明状況



クレーン作業時における風速確認

工事説明

本業務は、南部国道事務所の那覇空港自動車道出張所における道路(改築)に関する工事实施の監督補助を行うものであり、監督職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図るのである。

業務実施にあつては、工事の目的構造物の特性等を把握するため、契約図書や発注者・工事業者の要求事項を十分確認した上で工程・品質・安全・環境対策等の管理ポイントを整理した「工事監督支援計画書」を作成し、課題となりうる事項等を事前に抽出して、潜在的な現場疑義事項への対応が的確に行うことができた。

工事事故の未然防止対策として、施工の各段階における施工プロセス及び安全対策を的確に把握し、当会独自で作成した「施工状況把握チェックシート」、「安全把握チェックシート」を活用して現場における安全意識の高揚とリスク回避を図った。

最新技術等に対する施工プロセスの妥当性判断及び担当技術者間の施工監督能力の平準化を図るため、「講習・研修会への継続的教育訓練」や毎月2回以上の「ナレッジ会議」を開催し、工事の進捗・課題等について、担当技術者全員で議論及び情報交換を行うことで、統一的な判断の向上及び技術力向上を図り、現場の課題に対して監督職員への建設的提案及び工事業者への適正な助言を積極的に行った。

担当技術者に携帯させている通信機能付きタブレット(ipad mini)により、地元住民からの工事に関する要望等の報告・現場状況写真・動画をタイムリーに、監督職員や工事業者へ的確な



監督職員との
業務打合せ状況



「ナレッジ会議」状況

伝達を行うことで、相互確認を容易にし業務期間全般にわたり地元調整に用いる資料作成等が迅速に実施されたことで円滑な業務履行・品質確保が図られた。

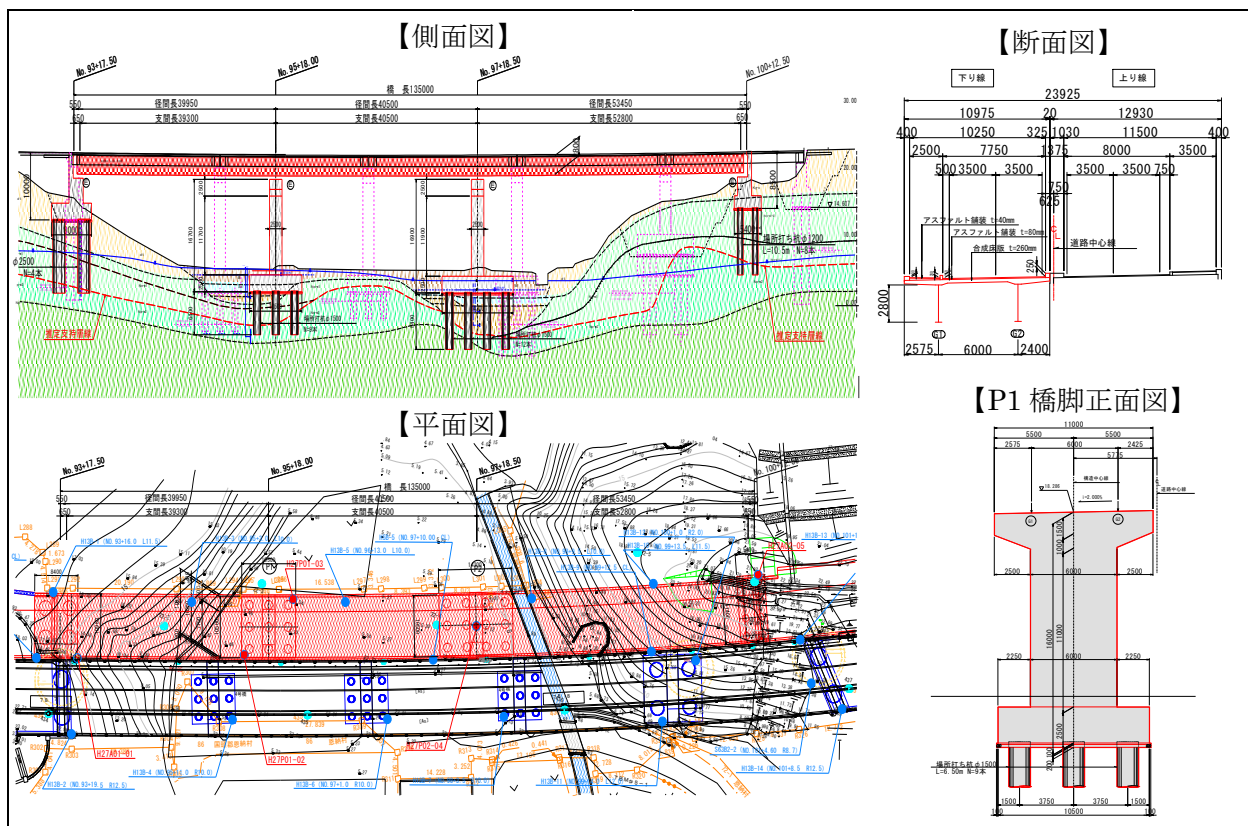
工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／那覇空港自動車道出張所管内
- 業務内容／定例打合せ 一式
工事管理 一式
工事監督支援 一式
- 工期／H26.4.1～H28.3.31
- 契約金額／¥58,104,000

優良業務

件名 平成 27 年度恩納 BP4 号橋橋梁詳細設計業務

会社名 橋梁コンサルタント・大富建設コンサルタント設計共同体



業務説明

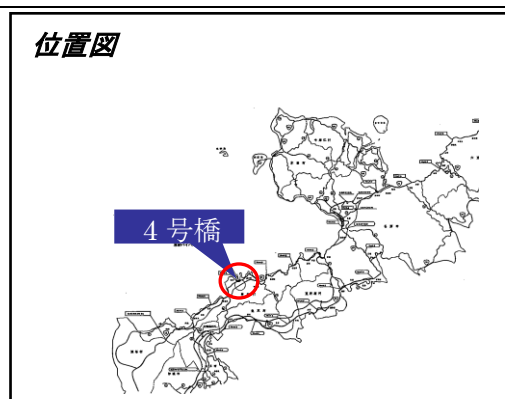
本業務は、恩納バイパス4号橋の2期線側の橋梁詳細設計を行ったものである。

恩納 BP は現在暫定 2 車線で供用中であり業務を進める上で以下の課題点が考えられた。

業務の課題点は、既に供用されている1期線施工側に対して近接施工等による影響に配慮した下部工位置や基礎構造を決定する事や1期線下部工施工時に乱されている終点側の丘陵地に配慮した構造型式を検討する必要がある。そのため、丘陵地に影響がなく既設下部工への近接施工の影響がないスパン割が可能となる鋼 3 径間連続非合成钣桁を選定し、さらに合理化型式である 2 主钣桁橋とする事で 13%のコスト縮減を図った。

維持管理にも着目し、構造細目の検討を行い、本設計側のみならず暫定供用中である1期線側の検査路の設置等、点検ルートを明確化や流末排水の位置等、維持管理の向上に配慮した設計を行ったものである。

位置図



● 合同現場踏査による発注者と情報共有

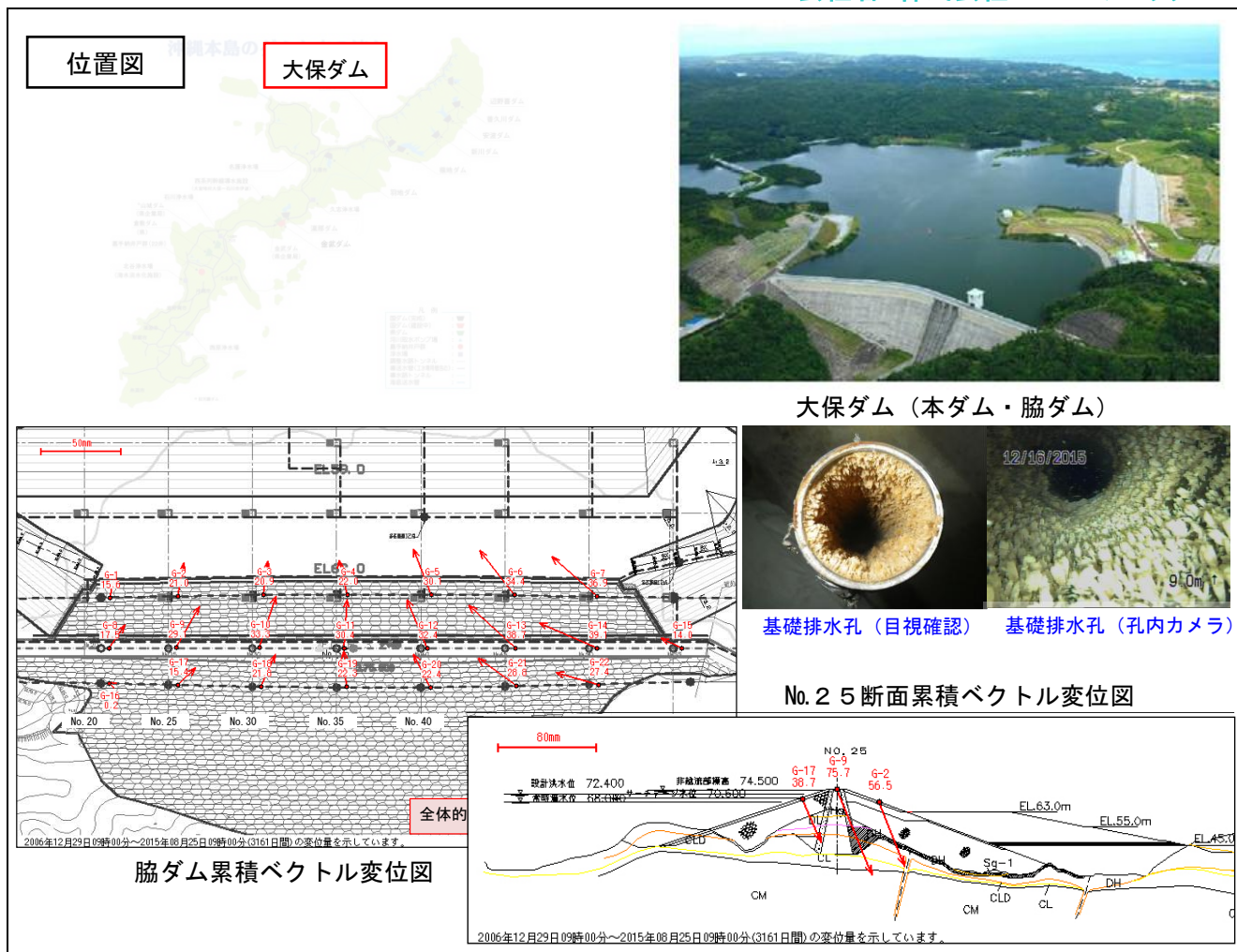
業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道管内
- 工事内容／測量 一式
- 地質調査 一式
- 橋梁詳細設計 一式
- 補強土壁詳細設計 一式
- 工期／H27. 7. 8～H28. 3. 18
- 契約金額／¥33, 804, 000

優良業務

件名 平成 27 年度大保ダム堤体挙動安定性評価及びその他検討業務

会社名 株式会社 ニュージェック



業務説明

本業務は、大保ダムについて、試験湛水終了後、約4年を経過している現状を踏まえ、蓄積された計測データの分析からダム堤体に関する挙動解析及びダム貯水池周辺地すべり挙動解析を実施し、第Ⅱ期から第Ⅲ期管理体制の移行可能性の検討を行うとともに、併せて今後のダム堤体の安全管理方法について検討を行い、「ダム堤体安全管理マニュアル」作成等を行ったものである。

ダム設計、施工、試験湛水時から現時点までの多大なデータを整理し、また、各段階で課題となった事象等も詳細に調査し、これらを十分な経験かつ専門性の高い技術力で的確に整理・とりまとめ分析を行い、ダム堤体挙動等の安定性について適正な評価を実施した。

また、ダム堤体の安全性に重要な役割を果たす基礎排水孔について入念な孔内調査の実施

によりの確な健全度評価が行われ、重要な今後の対応案について提案した。

更に「ダム堤体安全管理マニュアル」についてはダム管理上留意すべき計測項目等を整理し、ダム堤体挙動解析図、監視フロー図等を盛り込み、今後のダム管理が適正に行われるよう分かりやすくまとめられている。

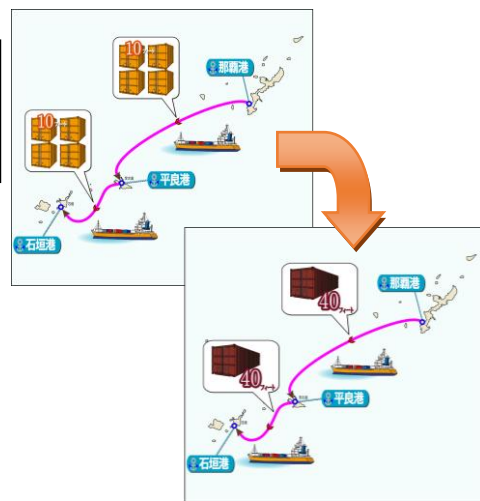
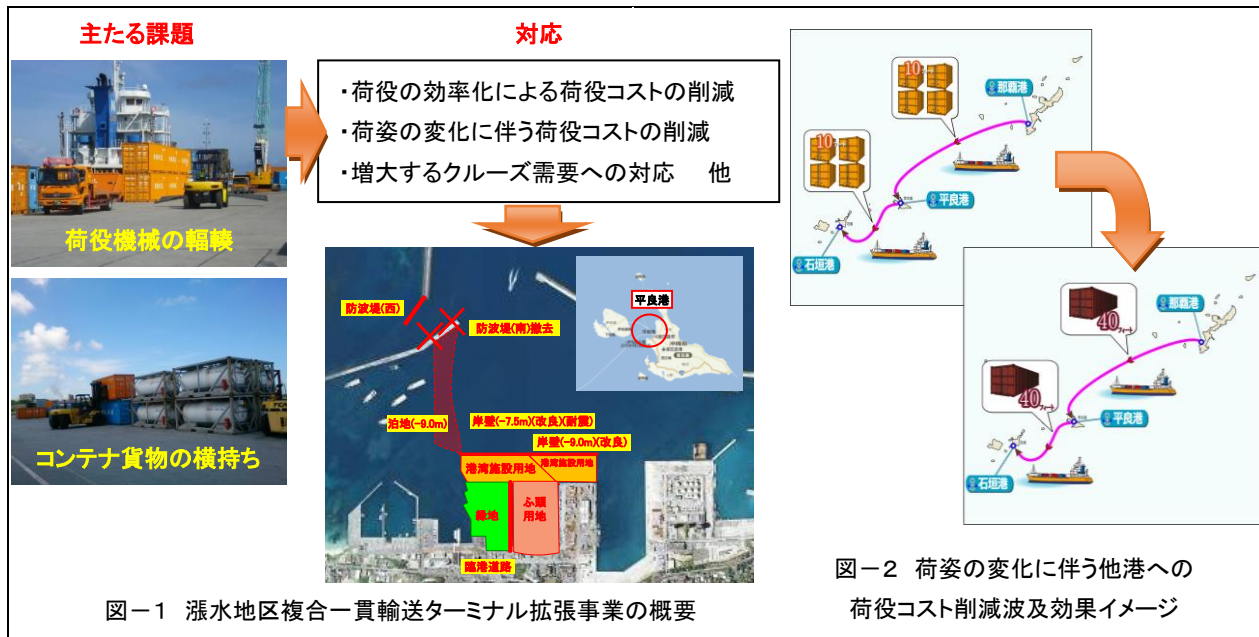
業務概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム管内
- 業務内容／大保本ダム堤体挙動解析 一式
大保脇ダム堤体挙動解析 一式
大保ダム・羽地ダム貯水池周辺地すべり計測結果解析 一式
安全管理マニュアル作成 一式
基礎排水孔目詰まり調査 一式
- 工期／H27.8.19～H28.3.31
- 契約金額／¥33,739,200

優良業務

件名 平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル拡張検証業務

会社名 株式会社ニュージェック



業務説明

本業務は、現在実施中の平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル改良(耐震)事業の完了後に想定される課題を抽出し、その対応策を検討し、現事業の連続箇所の拡張について、拡張部の着手に向けた施工計画検討及び費用便益分析等具体策の検討を行ったものである。

平良港では、第1ふ頭で荷役するコンテナを主に扱う貨物船について、非効率な荷役を強いられている状況であるため、現事業の拡張部について早期の事業化が必要であった(図-1参照)。この課題解決策の検討において、特に工夫した点は、以下のとおりである。

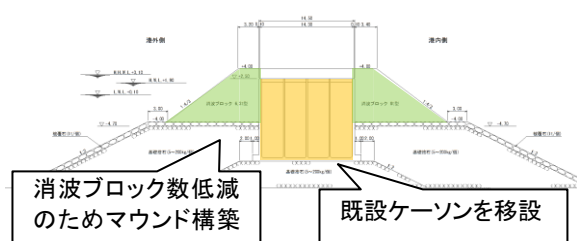
- ① 荷姿の変化(10FTコンテナ→20FT、40FTコンテナ)による荷役コスト(輸送費用、荷役作業時間)の削減効果の定量化を行った
- ② 平良港での荷役効率化による便益が石垣港や那覇港へ波及する場合の検討を行った(図-2参照)
- ③ クルーズ客船の寄港に伴う便益に必要な調査を実施し、効果の検討を行った

なお、平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業の拡張部の新規採択に向け、事業区分や事業期間及び計上便益の複数の組み合わせによる事業効果の検討を行い、説明用資料の作成を行った。

また、施工計画検討は防波堤、泊地、岸壁、ふ

頭用地整備の年次毎施工工程を検討し、目標ケース、事業が長期化するケースと複数提案した。

防波堤の整備では、既設防波堤ケーソンの移設とコスト縮減に配慮した断面(図-3 参照)を検討した。



業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／宮古島市平良港内
- 業務内容／

計画準備	一式
資料収集・整理	一式
施工計画検討	一式
施工計画に関するヒアリング	一式
概算工事費算出	一式
拡張事業に関するヒアリング	一式
費用便益分析	一式
委員会等説明資料作成	一式
- 工期／H26.5.20～H27.3.25
- 契約金額／¥21,060,000

優秀工事技術者一覧

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事	大同建設(株)	金城 弘紀	北 部 国 道	P18
● 平成27年度南部国道与那原出張所管内道路維持・修繕(その1)工事	國幸興發(株)	東黒島 淳	南 部 国 道	P18
● 平成26年度 首里城北城郭(東)地区石積外整備工事	金秀グリーン(株)	金城 克彦	記 念 公 園	P19
● 石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)	あおみ建設・丸尾建設特 定建設工事共同企業体	山越 貞治	石 垣 港 湾	P19

優秀工事技術者



監理技術者
金城 弘紀

- 工 事 名:平成26年度宜野座2工区改築(その3)工事
- 事務所名:沖縄総合事務局 開発建設部 北部国道事務所
- 工 期:平成 26 年 10 月 8 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者名:大同建設株式会社／大嶺 英治

この度、栄誉ある優秀工事技術者を受賞できましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 北部国道事務所の監督職員を始め、工事に携わった多くの関係者の方々のご指導、ご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、国道 329 号宜野座バイパス一般二次改築事業において、本線 440m・県道漢那松田線及び取付道路を改良し、盛土、排水構造物の設置、舗装にて道路を形成していく改築工事でした。特に留意した点は、交通渋滞緩和対策および交通事故防止対策として工事範囲内における対面通行の確保を行いながら施工を行いました。また、掘削・床掘り作業を行うにあたっては、常に試験掘り作業による先行掘りを行い現場内に数多く点在する既存の埋設ケーブルや構造物に細心の注意を図りながら施工を行いました。盛土工事に当たっては、盛土材料受入れ時における品質確認や締固め密度管理の徹底を行い品質向上に努めました。本工事を行うに当たり全作業員が一丸となって取り組んだことで、無事故・無災害で品質、出来形とも良好に工期内完成をすることが出来ました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、安全で快適な作業環境の現場作りに努めて、社会貢献できるよう努めていきたいと思ひます。



現場代理人
東 黒 島 淳

- 工 事 名:平成 27 年度南部国道与那原出張所管内
道路維持・修繕(その 1)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 会社名／代表者名:國幸興發 株式会社／國場 幸博

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 南部国道事務所 与那原維持出張所ならびに那覇空港自動車道出張所の各監督職員をはじめ、工事に携わった関係者皆様のご指導とご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は与那原維持出張所管内(国道 58 号・329 号・332 号)における道路維持・修繕工事及び道路巡回業務(那覇西道路)でありました。当該工事の特色として、通年・常時・24 時間の応急維持作業態勢(事故処理・豪雨・台風等)を速やかに図れる事が課題でありました。対応として休日・夜間体制表を作成し、緊急用資材・機材・車両を常備することで対応を図る事が出来ました。又、現道での施工の為、隣接する店舗・地域住民、一般車両・歩行者への配慮を第一に考え、こまめな工事内容の説明に努め、誠意をもってご協力願ひを行った結果、苦情もなく無事故・無災害で工事を完遂することが出来ました。

今回の受賞を励みに、これからも尚一層の努力を重ね、安心・安全で地域の環境に配慮した現場づくりに努めたいと思ひます。

優秀工事技術者



監理技術者
金城 克彦

- 工 事 名:平成26年度首里城北城郭(東)地区石積外整備工事
- 事務所名:国営沖縄記念公園事務所
- 工 期:平成27年2月4日～平成27年8月25日
- 会社名/代表者名:金秀グリーン株式会社
代表取締役社長 松田正則

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局、国営沖縄記念公園事務所並びに首里出張所監督職員を始め工事に携わった関係者各位のご指導とご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は未開園区域の首里城正殿より東側に位置し、御内原と北城郭エリアを区切る内郭石積の復元工事でした。首里城の石積では殆ど例の無い直角に近い外側に曲がる石積、その後5m程直線部分の石積があり、次に内側に110°に曲がる石積施工でした。また、城内の石積で2番目に高く高い箇所12m以上ありました。その為出来形確認、石積表面の仕上がり確認には発注者との密な調整を行い、丁寧な施工に努めました。また、南城郭では法面工の鉄筋挿入工を行いました当初予定していた土質とは異なり、発注者側と設計変更審査会を開催、工法変更行ったことにより無事施工を完了する事が出来ました。工事現場は来園者から見える場所にあり、石積加工からでる粉塵にも集塵機を使用し、来園者側から見た景観にも配慮をしました。工事途中では、小学生の職場体験学習の一環として石積及び工事での楽しさ、大切さを小学生に伝えることが出来ました。今回の受賞を励みに、より一層の努力を重ねて技術力・品質の向上、安全で快適な職場環境作り、社会奉仕により一層努めたいと思います。



監理技術者
山越 貞治

- 工 事 名:石垣港(浜崎地区)係留施設築造工事(第2次)
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工 期:平成27年4月16日 ～ 平成28年3月25日
- 会社名/代表者名:あおみ建設・丸尾建設特定JV
あおみ建設(株)沖縄支店
執行役員支店長 長谷川 秀一

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂いたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに、石垣港湾事務所の監督職員をはじめ工事に携わった関係者皆様のご指導・ご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、石垣港(浜崎地区)係留施設における共通工、本体工(鋼杭式)、上部工、舗装工、付属工及び雑工を施工するものでありました。本施工箇所は、周辺離島や那覇から多くの船舶が入出港している航路に隣接していることから、関係する船舶会社等へは事前に工事説明を行うとともに定期的に工事進捗等を説明し、綿密にコミュニケーションを取りました。その結果、航行船舶に支障をきたすことなく施工することができました。また、施工箇所付近での減速等の協力を取り付けることができ、工事への航跡波の影響を最小限とすることができました。

また、隣接工事と輻輳する作業環境であったため、安全第一を最重要であると考え、監督職員、隣接施工業者、協力業者と協議を重ねて工事を進めました。その結果、工期内に無事故無災害で工事を完成できました。今回の受賞を励みに、今後さらなる技術力の向上を目指すとともに、安全・安心で高品質な施工を提供できるよう努めて参ります。

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成26年度那覇北道路橋梁予備設計(その1)業務	(株)長大	中尾 好幸	南部国道	P21
● 平成26年度南部国道改築関係工事監督支援(その2)業務	(一社)沖縄しまたて協会	奥間 政博	南部国道	P21
● 石垣港(新港地区)岸壁(一9.0m)②景観検討外1件業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	鈴木 信夫	石垣港湾	P22

優秀業務技術者



管理技術者
中尾 好幸

- 工 事 名:平成 26 年度 那覇北道路橋梁予備設計(その 1)業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日
- 会社名／代表者名:株式会社 長大 沖縄支店／道下順一

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に永年携わる技術者として誠に光栄なことであります。本業務の遂行では、道路管理者の立場から御指導・御支援頂きました南部国道事務所調査第二課職員の皆様方や関係者の方々に感謝申し上げます。

本業務は、那覇北道路(那覇市港町～若狭地内)において、本線橋梁(橋長 $L=2188.7\text{m}$)の予備設計を実施したものです。那覇北道路は沖縄西海岸道路の一端を担う高規格道路ですが、橋梁計画においては、航路や漁港施設、港湾道路や埠頭小舟溜り等の交差条件や支障物件が多く、また、橋梁基礎の支持層は深く、更には上空も那覇空港の制限空域として構造高さの制限を受けます。特に上之屋 IC は3層構造(本線橋、A ランプ橋、B ランプ橋)で更に分岐桁のため、架設要領や橋梁完成後の耐風安定性、塩害環境における維持管理の容易さ確実さなどの要求を満足する必要があるなど、非常に難易度が高い予備設計業務でした。一方で那覇新港は沖縄の海の玄関口であり、大型旅客船ターミナルや那覇ハーリー会場からの視点場も多く、橋種選定では完成予想 CG により景観検証を実施しました。本業務では永年の経験と実績を生かし最適な橋梁形式を選定できたと考えております。

今後も一層の技術力向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力する所存でございます。



管理技術者
奥間 政博

- 工 事 名:平成 26 年度南部国道改築関係工事監督支援
(その2)業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成26年4月1日～平成28年3月31日
- 会社名／代表者名:(一社)沖縄しまたて協会／白波瀬 正道

この度、栄誉ある優秀業務技術者表彰を賜りましたことは、発注者支援業務に携わる技術者として、誠に光栄なことであります。これもひとえに、沖縄総合事務局 南部国道事務所ならびに那覇空港自動車道出張所職員の方々のご指導・ご助言の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道事務所の那覇空港自動車道出張所における道路(改築)に関する工事実施の監督補助を行うものであり、監督職員を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする発注者支援業務でありました。

業務実施にあたり、「工事の潜在的な課題の把握・対応」、「施工プロセスの適正管理」、「円滑な協働体制の構築・維持」、「施工管理能力の平準化」に取り組みました。特に、工事進捗や品質に影響をおよぼすリスクについては、「ワンデーレスポンスを積極的に実施」、また、通信機能付きタブレット(ipad mini)を活用してわかりやすい報告・説明に心掛け、監督職員・工事業者との協働体制を構築・維持して円滑な業務及び工事目的物の品質確保ができたと考えます。

今回の受賞を励みにして、一層の技術力向上と品質確保に努めて参りたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
鈴木 信夫

- 業務名:石垣港(新港地区)岸壁(-9.0m)②景観検討外1件業務
- 事務所名:石垣港湾事務所
- 工 期:平成27年9月4日～平成28年3月25日
- 会社名/代表者名:パシフィックコンサルタンツ(株)沖縄支社/森 達夫

この度は、栄誉ある優良業務技術者の表彰を受けましたことは、誠に光栄な事であります。これも石垣港湾事務所の職員の方々ならびに関係者の皆様方のご支援、ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本業務は、石垣港新港地区旅客船ターミナル及び新港地区内の緑地に関する景観検討を行ったものです。また、緑地においては、新港地区土砂処分用地の残容量を検討し、更に、将来の緑地整備における浚渫土の有効活用について検討を行いました。なお、検討結果については、沖縄総合事務局の景観検討の基本方針に基づき、景観カルテとして取りまとめました。

景観検討は、岸壁単体ではなく新港地区全体の造成・植栽・施設配置をもって一体的・連続的な「地域らしさを感じる質の高い景観」を形成することを提案しました。また、港湾管理者の事業である新港地区の緑地等の整備との連携や将来にわたる理念の継続性を意識した合意形成を図るために情報共有ツールとしてVRを活用しました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、社会資本整備に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。